

会議録兼報告書

会議名称	伊那市土地開発公社あり方検討委員会 第2回委員会
日時	平成24年6月26日(火) 9:30～11:30
場所	庁議室
出席者	委員4名、オブザーバー地方事務所2名(村山課長、宮沢主任) 総務部長、財政課長、財政係長、土地開発公社局長
欠席者	なし
その他	マスコミ7社傍聴
議題	土地開発公社の存続と解散についての考察、土地開発公社が市財政に及ぼす影響 土地開発公社の存廃について
議事内容	
<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ(委員長)</p> <p>3 審議</p> <p>(1) 土地開発公社の存続と解散についての考察 -レジメP1～5により財政課長が説明- (質疑)</p> <p style="padding-left: 2em;">・伊那市議会での審議と、当委員会での審議との間に、齟齬が生じているということはないか？ (委員)</p> <p style="padding-left: 2em;">→かつての伊那市土地開発公社(以後「公社」)による土地購入の是非について、伊那市議会で議論になっているが、公社のあり方の議論については、当委員会の結論を待つ形になっている。</p> <p style="padding-left: 2em;">・当委員会では、公社の今後のあり方にしぼって議論していく。(委員長)</p> <p style="padding-left: 2em;">・伊那市議会全員協議会では、土地開発公社廃止の意見が強いようだ。事前に事務局から送られた資料を見ても、存続は難しいと感じる(委員)</p> <p style="padding-left: 2em;">・公社が土地購入のために借入を行っているのが問題。よそには借入を行っていない公社もある。(委員)</p> <p>(2) 土地開発公社が市財政に及ぼす影響 -レジメP6～9により財政課長が説明-</p> <p style="padding-left: 2em;">※補足 P9の財政指標の推計(実質公債費比率、将来負担比率の推移)については、今回の会議のために事務局が一定の条件を附して試算したもので、伊那市としての公式見解</p>	

ではない。

(質疑)

- ・ **財政指標の推計で、H28年度以降の実質公債費比率が、3セク債を発行せずとも上昇するのはなぜか？(委員)**

→今後の伊那市の事業見込により計算した結果、上昇する見込みとなった。

- ・ **データを見る限り、現時点での伊那市の財政状況はあまり深刻ではない印象を受ける。(委員)**

→県内19市の平均くらいにはしていきたい。

- ・ **今後の財政指標の悪化を見越して、財政に対して常に危機感を持つことが重要。(県)**

(3) 土地開発公社の存廃について、(4) その他 一括審議

ーレジメP10～P11により財政課長が説明ー

(質疑)

- ・ **3セク債の償還期限は10年か15年で選択ができるのか？(委員)**

→県担当者に問い合わせたところ、30億円程度の借入なら10年とのことだった。

- ・ **まちづくりの面から考えた場合、企業進出の効果は大きい。公社が廃止されてしまえば、用地交渉をする職員が手薄になり、企業誘致が難しくなるのではないか。(委員)**

→公社が廃止されても、市の担当部局による企業誘致をこれまで通り続けていく。

- ・ **公社は地価上昇を前提に設置された組織なので、地価下落の現在、用地交渉は市の担当部局での対応で良いと思う。(委員)**

- ・ **公社がなくなっても、企業誘致が進まなくなることはないのではないか。まちづくりの方策については、市が引き続き考えていってもらいたい。(県)**

- ・ **県内他市の公社の保有地、借入残高を、一覧として参照できないか(委員)**

→データはあると思うので、公表できるかどうか県と調整する。

- ・ **今は公社として財政状況が整理され、ある程度の透明性が保たれているが、廃止されて財産すべてが市のものになった場合、その透明性が悪くなるおそれがある。(委員)**

- ・ **地価下落の傾向になってから購入している土地がある。特定の目的があったということか？(委員)**

→平成18年度ころから手持ちの用地を増やして、企業誘致に力を入れ始めた。

- ・ **土地売却促進の具体策は何かあるか？(委員)**

→情報提供者に、売買成約額の一定割合を報償として出すようにしている。震災以後、企業も拠点を分散する動きがあるようだ。

- ・ **若い有能な労働者を集めるには、若い人が住みたくなるような街にする必要がある。(委員)**

→市長も市の全体像を描きながら、まちづくりを考えている。委員のお考えは市長に伝えていく。

4 その他

- ・ 次回委員会の日時を確認。

第3回委員会 7月24日(火) 午前9:30~11:30

5 閉会